

各位

2022年6月30日

「Smart Navigator」・「Smart Navigator Next」
「はなさく生命保険株式会社」が業務利用開始
～「請求受付」から「査定業務」への流れの自動化を実現～

当社が業界で初めてサービス化し、特許を取得した「保険金支払支援システム」(※1)の技術を活用した「Smart Navigator」(以下「スマナビ」)(※2)および「Smart Navigator Next」(以下「スマナビネクスト」)(※2)双方について、はなさく生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:増山 尚志、以下「はなさく生命」)へサービス提供することとなり、2022年6月28日より同社での業務利用が開始しました。

今回、はなさく生命ではお客様の利便性向上・支払いに係る日数短縮を図る目的として「給付金請求オンライン完結サービス」の提供を開始しました。

この仕組みは、「お客様は、診療明細書をアップロードし、読取結果の確認・入力をするのみで、手続きが完了する」という一連の流れになっており、その一翼を当社の「スマナビ」が担っています。

従来一般的なオンラインによる給付金請求手続きでは、請求に必要な情報をお客様自身が、見慣れない「診療明細書」や「診断書」等を参照しながら確認・入力する必要性があり、大幅な「お客様の利便性向上」には至らないといった課題がありました。

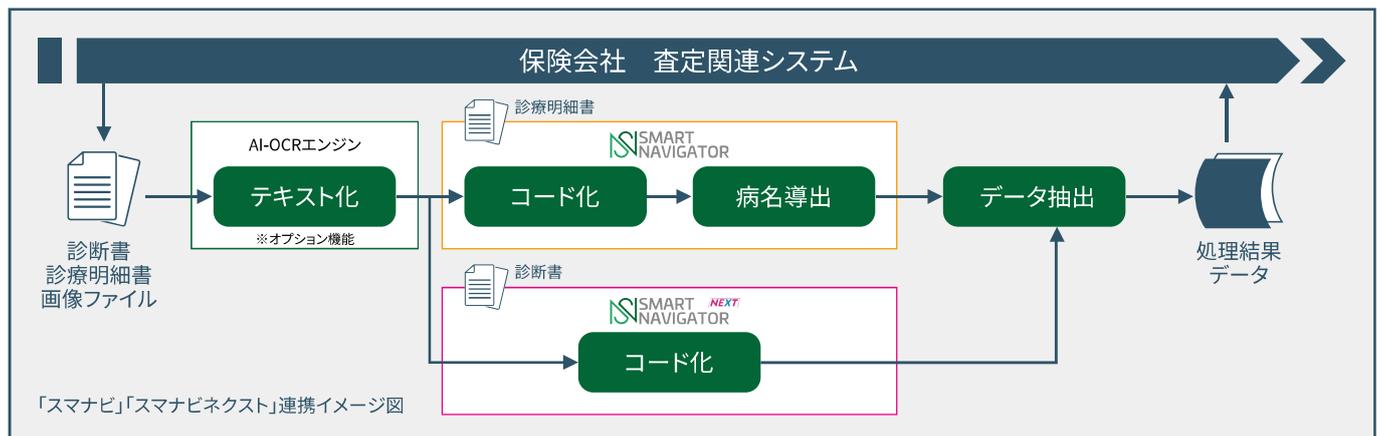
その他にも、「診療明細書」には支払可否判断の上で重要な情報である「傷病名」の記載が無く、お客様は「診断書」等を通じて医療機関へ傷病名を別途確認する必要がありました。

これに対し、当社の「スマナビ」は「診療明細書」の画像データから抽出されたテキスト情報を独自技術で解析、手術や医薬品のコード情報の他、治療内容から類推した傷病名のコード情報を提供することで、「お客様の入力負担極小化」、「診療明細書による支払査定」の実現に繋げています。

また、今回は「スマナビ」の他、「診断書」や「申告書」に対応している「スマナビネクスト」を併せて提供しています。「スマナビネクスト」は、「診断書」等に記載されている「傷病名」や「手術」等の治療内容から関連するコード情報を導き出し、提供するサービスです。

はなさく生命では、「診断書」による請求手続きの仕組みに「スマナビネクスト」を導入することで、「査定担当者の負荷軽減・精度向上」を実現しています。

「スマナビ」「スマナビネクスト」の両方を活用することで、「請求受付」から「査定業務」までの一連の処理を自動化することが可能となります。



「診療明細書」や「診断書」等の画像データからテキスト情報を抽出する過程において、AI-OCRエンジンを活用するオプションも提供可能です。

(※1) 病院や調剤薬局の窓口で発行が義務付けられる、検査や治療、投薬等の具体的な内容と医療費が記載された「診療明細書」に基づいて、治療内容のコード化や該当する傷病名の導出を行い、保険金の支払い可否を判断する仕組み及び関連するシステム(特許第7085167号)。

(※2) サービスの詳細はこちら↓

Smart Navigator <https://adjust-net.co.jp/smartnavigator/>

Smart Navigator Next ... https://adjust-net.co.jp/smart_navigator_next/

■株式会社アジャストについて ▶ <https://www.adjust-net.co.jp/>

1982年創業以来、一貫して保険業界の医療分野に特化したサービスを提供してまいりました。その中で培ってきた医療・保険分野における豊富な知識と経験から、保険会社の保険金査定のサポートや、訴訟等に必要医療情報を各専門分野の顧問医の見解を加えて提供する医療情報サービスを行っています。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社アジャスト 営業企画課 簡易査定支援(Smart Navigator)担当

TEL:03-6805-1491 E-mail:ml_adsn@adjust-net.co.jp